

令和6年度事業報告書

1 障害者の雇用の促進及び職場定着の推進に関する調査研究、広報、セミナー並びに見学会（公1）

(1) 研究会の開催

① 異業種研究会

障害者雇用に関し、異業種間の情報交換やノウハウの研究を行った。

令和6年9月12日(木) 岐阜県（美濃加茂市）

見学会 東和組立(株)

令和7年3月13日(木) 沖縄県（うるま市）

見学会 (有)ニューラッキーランドリー

② 全国レベルの研究部会等

特例子会社部会、中小企業会員懇談会を開催するとともに、政策委員会及び全障協在り方委員会において、政策提言、全障協の今後の在り方等について検討を進めた。

(2) 調査の実施

政策委員会の活動の一環として、全正会員を対象に、「障害者雇用施策要望事項アンケート」(令和6年9月18日付け会長・政策委員会委員長名 回答依頼文)を実施した。実施結果は、常務理事会（令和6年11月11日）に報告するとともに、当該結果を踏まえた障害者雇用施策要望の見直し案を理事会（令和7年3月24日）に提出した。

(3) 定期広報誌「エスペランス」の発行

障害者の雇用に関する情報提供や啓発を目的とした広報誌「エスペランス」を2024年夏号（No.77）及び2025年新春号（No.78）の2回にわたり、ホームページ掲載、冊子製作により発行した。

(4) ホームページ等による情報の提供

通常総会の模様や障害者雇用に関する最近の動向、国の各種支援措置等をホームページに掲載することにより、全障協のPRや会員事業所及び一般企業に対する情報提供を行った。

(5) ブロック障害者雇用セミナーの開催

全障協会員事業所が核となって、障害者雇用の経験やノウハウ等を地域に普及することにより、地域全体における障害者雇用を推進することを目的として、行政、関係機関等の協力を得て、障害者雇用好事例事業所の見学会、講演会、経験交流会等を全国7ブロックで年間計13回開催した(うち1回は2ブロック合同開催)。

○ 北海道ブロック

上期：令和6年9月10日(火)16:00～17:00〔集合形式：札幌市〕

本部報告、経験交流会

下期：令和7年3月21日(金)16:30～17:30〔集合形式：札幌市〕

本部報告、経験交流会

○ 東北ブロック

上期：令和6年7月26日(金)10:30～15:30〔集合形式：青森市〕

見学会：げんねんワークサポート(株)

本部報告、経験交流会

下期：令和7年2月25日(火)15:00～17:00〔集合形式：仙台市〕

本部報告、経験交流会

○ 関東甲信越ブロック

上期：令和6年10月15日(火)15:00～17:00〔集合形式：東京都中央区〕

講演：「ATUホールディングスの経営」

講師：ATUホールディングス(株) 代表取締役 岩崎龍太郎 氏

意見交換、本部報告

下期：令和7年4月16日(月)16:00～17:00〔オンライン形式〕

本部報告、経験交流会

○ 中部ブロック

上期：令和6年12月11日(水)10:30～12:00〔オンライン形式〕

本部報告、経験交流会等

下期：令和7年3月17日(月)10:30～12:00〔オンライン形式〕

本部報告、経験交流会等

○ 近畿ブロック

上期：令和6年8月9日(金)14:00～16:40〔集合形式：滋賀県草津市〕

事例報告：「全障協滋賀支部での取組」

本部報告、グループディスカッション

下期：令和7年1月20日(月)14:00～17:00〔集合形式：和歌山市〕

事例報告：「全障協和歌山支部での取組」

本部報告、グループディスカッション

○ 中国・四国ブロック

上期：令和6年8月2日(金)13:30～17:00〔集合形式：広島市〕

※ 九州・沖縄ブロックとの合同開催

見学会：ひろぎんビジネスサービス(株)

本部報告、経験交流会

下期：令和7年3月6日(木)13:00～14:00、15:30～17:30

〔集合形式：山口県周南市〕

見学会：ゼオンふぁーむ徳山（日本ゼオン(株)）

本部報告、経験交流会

○ 九州・沖縄ブロック

上期：令和6年8月2日(金)13:30～17:00〔集合形式：広島市〕

※ 中国・四国ブロックとの合同開催

見学会：ひろぎんビジネスサービス(株)

本部報告、経験交流会

下期：令和7年2月21日(金)13:00～16:30〔集合形式：沖縄県読谷村〕

見学会：(有)ニューラッキーランドリー

本部報告、経験交流会

(6) 都府県障害者雇用セミナーの開催

全障協会員事業所が核となって、各都府県における障害者雇用を推進するため、講演会、経験交流会、企業説明会等を開催した。

(7) 障害者雇用促進展示会（ワークフェア 2024）

障害者の雇用の現場や雇用改善の理解に役立つ写真、図表、製品、機械等の展示、実演を行った。

また、全障協のブースを設け、協会の周知 PR、障害者雇用に関する相談も行った。

ア 開催日 令和 6 年 11 月 23 日(土)9:00～17:00

イ 会 場 愛知県国際展示場（愛知県常滑市）

ウ 出展会員事業所 43 事業所

2 障害者の雇用の促進及び職場定着の推進に関する相談、援助（公 2）

(1) 専門相談窓口の設置及び講習会等の開催

厚生労働省からの受託事業として、下記①のとおり全国 7 ブロックに障害者雇用に係る相談コーナーを設置し、障害者に対する合理的配慮等についての経験が少なく、特に取組の遅れが見られる中小企業事業主等に対して、合理的配慮等のノウハウの普及・相談支援を行うとともに、下記②のとおり、講習会や先進的な取組に関する事例報告会等を内容とするセミナーを実施した。

① 相談コーナーの設置

相談コーナーは、札幌、仙台、東京、名古屋、大阪、広島及び福岡の 7 か所に設置。各 2 名（東京については 3 名）の専門相談員を配置。年間合計相談支援件数 1,931 件（目標 1,800 件）

② 講習会等の実施

○ 北海道ブロック（令和 7 年 2 月 14 日(金)13:30～16:30 オンライン形式）

講 演：「障がいのある人×企業の架け橋に」

講師：NPO 法人 クロスジョブ

就労移行支援事業所クロスジョブ札幌 所長

伊藤 真由美 氏

講 演：「活躍して働き続ける職場づくり」

講師：ハミューレ(株)店舗運営部 部長

齋藤 浩二 氏

トークセッション・経験交流

コーディネーター:(株)ほくでんアソシエ 代表取締役社長

茂森 実 氏

○ 東北ブロック（令和6年8月27日(火)13:30～15:40 集合形式）

講演：「合理的配慮で躓かないために」

講師：滋慶医療科学大学大学院医療管理学研究科 教授

岡 耕平 氏

シンポジウム：「障害者雇用を誰もが働きやすい職場作りに活かす」

シンポジスト

：(株)チャレンジドジャパン秘書・広報・採用ユニット責任者

庄子 早紀 氏

(株)島津製作所人事部シニアエキスパート 境 浩史 氏

SBC グリーンサービス(株)常務取締役 東日本人事部長

因幡 尚敏 氏

助言者：滋慶医療科学大学大学院医療管理学研究科 教授

岡 耕平 氏

進行：全障協仙台相談コーナー 障害者雇用相談員

相澤 欽一 氏

○ 関東甲信越ブロック(令和7年1月21日(火)13:15～16:15 オンライン形式)

講演：「障害者そして企業・就労支援機関の人材育成」

講師：あきる野市障がい者就労・生活支援センター

地域開拓推進コーディネーター

石川 誠 氏

事例報告：「障害者の採用及びキャリアを活かした雇用の安定に向けて～企業からの取組事例～」

報告者：(株)KDDI チャレンジド 代表取締役社長 間瀬 英世 氏

グループディスカッション・全体質疑

○ 関東甲信越ブロック（令和6年10月3日(木)14:00～16:10 集合形式）

講演：「わが社における障がい者雇用の取り組み」

講師：(株)新日東電化 取締役管理部長

津島 瑞穂 氏

職場見学：(株)新日東電化（東京都大田区）

経験交流会

○ 関東甲信越ブロック（令和7年2月21日(金)13:30～16:00 集合形式）

講演：「わが社における障がい者雇用の取り組み」

講師：(株)KDDI チャレンジド

取締役 事業管理部長

毛村 直哉 氏

事業管理部 マネージャー

中澤 真弓 氏

職場見学：(株)KDDI チャレンジド（東京都千代田区）

経験交流会

○ 中部ブロック（令和6年12月11日(水)13:30～16:25 オンライン形式）

講演1：「精神・発達障がい者が活躍する企業での取り組み・工夫」

講師：東京海上ビジネスサポート(株) 名古屋支社長 渡辺 浩司 氏

支社長代理 恒川 礼子 氏

門田 友里 氏

講演2：「地域障害者職業センターが行う企業向け支援について」

講師：愛知障害者職業センター 障害者職業カウンセラー

木下 哲次 氏

グループディスカッション・全体質疑

○ 近畿ブロック（令和6年11月6日(水)13:30～16:30 オンライン形式）

講演：「障害者の就労定着の維持への提言及び就労支援現場の状況」

講師：全国就労移行支援事業所連絡協議会 会長

(社福)加島友愛会 理事長

酒井 大介 氏

事例報告：「職域拡大と職場定着の課題等について」

報告者：(株)長谷工システムズ 執行役員

杉本 憲彦 氏

大阪サテライト チーフ

大塚 彩 氏

グループ別経験交流会

○ 中国・四国ブロック(令和6年10月11日(金)13:15～16:00 オンライン形式)

講演：「精神・発達障害者の雇用と定着」

講師：(一社)日本産業カウンセラー協会 中国支部 事業推進部長

シニアマネージャー

畑中 一泰 氏

グループディスカッション・全体質疑

コーディネーター：(一社)全国介護事業者連盟障害福祉事業部会

広島県支部 支部長

広島県障害者相談支援事業連絡協議会 会長

(社福)大乘福祉会 理事長

森木 聡人 氏

○ 九州・沖縄ブロック（令和6年9月24日(火)13:30～16:20 ハイブリット形式）

講演：「テレワーク雇用を中心とした在宅での雇用・就労と事例～オンラインで事例も紹介～」

講師：NPO 法人 在宅就労支援事業団 理事長 田中 良明 氏

行政説明：「障害者雇用促進法の改正内容と障害者雇用の現状について」

説明者：福岡労働局職業安定部職業対策課 障害者雇用対策係
主任 笹原 昭紘 氏

(2) 精神・発達障害者等の理解促進・職場定着支援のための研修等の実施

大阪府からの受託事業として、障害者雇用に係る理解促進のための動画を製作するとともに、企業の人事担当者を対象とした精神・発達障害者に係る体験型研修、障害特性に配慮した職場体験受入れを進めるためのマッチング会及び職場体験受入れのための説明会を開催した。

3 障害者優先調達推進法の対象となる特例子会社等に関する情報の提供（公3）

障害者優先調達推進法に基づき、国や地方公共団体等が特例子会社や重度障害者多数雇用事業所から物品やサービスを優先的に調達することを促進するため、全障協ホームページ掲載のこれら事業所に関するデータベースを通じて広く情報提供を行った。

また、上記データベースに掲載されていない事業所も含め、対象となる全障協の会員事業所については、全障協ホームページの会員事業所一覧を通じて情報提供を行った。

4 全障協の組織と財政基盤の強化（法人会計）

(1) 正会員及び賛助会員拡大の取組み

各ブロック及び都府県支部等の協力を得て、特例子会社等への働きかけや全障協のホームページ、協会周知用リーフレットの配布等を通じて、新規会員の確保に努めた。

(2) 都府県支部の結成促進

都府県支部に対する活動助成金の支給等を通じ、その設置促進と活動の活発化を図った。

(3) 寄付の募金活動の展開

会員の活動や全障協のホームページ等を通じて、公益社団法人としての全障協の趣旨・目的を積極的に説明し、募金活動を展開した。

(4) 「ハートフルマーク」の普及

全障協のシンボルマークである「ハートフルマーク」を会員事業所が積極的に活用することにより、障害者に理解のある方々や一般市民に訴えて、障害者雇用に対する社会の理解の向上を図るとともに、その製品、商品の販売や官公需の発注を促進した。